

令和5年度 「ねもと地域力」総会

令和5年5月7日(日) 13:30～

根本交流センター 大ホール

1 開会の辞

2 会長あいさつ

3 来賓紹介

4 議 事

ねもと地域力



議長選出

第1号議案 令和4年度 事業報告 及び (2～10頁)

令和5年度 事業計画案

第2号議案 令和4年度決算報告 及び (11頁)

令和5年度 予算案

第3号議案 役員改選 (12頁)

第4号議案 規約改正 (12頁)

5 来賓あいさつ

ホームページ



メール



ホームページ検索「ねもと地域力」

<http://nemoto-tiikiriyoku.com/>

(活動情報などが掲載されています)

事務局への連絡は、メールで kaityou@nemoto-tiikiriyoku.com



第1号議案 令和4年度事業報告及び令和5年度事業計画案

令和4年の事業結果について

令和4年度は昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症で活動が制限される中、各グループともそれなりの対策をして活動しました。また、根本交流センター、根本校区青少年まちづくり市民会議と連携して、地域の皆様との交流を図る活動を展開しました。

総括事業の活動としましては、認知症検討部会で「認知症サポート講演会」、「映画フォーラム」、「ねもとオレンジカフェ」を6回開催しました。それぞれの活動に対して多数の参加をいただきました。ふれあいフェスティバルに参加し「ねもと地域力」のPR活動を行いました。

令和5年度事業計画（案）について

今年度は新型コロナウイルス感染症も終息し各グループも本来の活動が実施できると思われませんが、もうしばらくの間ウイズコロナで活動していきたいと思えます。グループ長はじめ会員の皆様ご協力をおねがいします。引き続き今年度も地域の団体と連携した活動をしていきます。

なお、令和5年度から下記のように、分科会の組織変更を行います。

- ・新規 「7 デジタルねもと」の創設
- ・変更 「3 高齢者・障がい者」⇒ 「3 認知症支援」
- ・変更 「4 子ども・子育て」⇒
「4 こども・障がい者・高齢者・み～んななかよし」
- ・新規 企画委員会の創設（今後のねもと地域力のあり方等の検討）

事業報告、および事業計画につきましては、各グループ長より発表いたします。また長年の懸案事項である会員の勧誘を引き続きよろしく願いいたします。

1 会議の開催

（令和4年度報告）

- （1）総会および全体会議（総会5月、全体会議8月・10月）
- （2）役員会（年3回）
- （3）グループ長会議（年3回）

（令和5年度計画）

- （1）総会および全体会議（総会5月、全体会議9月・12月）
- （2）役員会（年2回）
- （3）グループ長会議（不定期）
- （4）企画委員会（年4回）
- （5）その他、必要に応じて適宜開催

2 総括事業の実施

(1) 根本校区の認知症を支えるネットワーク事業

(令和4年度報告)

◎検討項目並びに事業実績

本検討部会は、実施事業ごとの企画立案チームにより具体案を検討し、支援グループ全体会議・ねもと地域力グループ長会議・役員会を経て事業を実施。

今年度の各事業別の活動については、コロナ感染症の影響を受けつつも、一部の事業を除き下記の通り活動を実施できた。

1. 認知症啓発活動

1-①「認知症に備えて語ろう・考えよう・学ぼう会」

校区民を対象として、講師を招き、認知症サポート講演会を実施した。

根本交流センター大ホールを利用。74名が参加し、好評裏に終わった。

1-②「認知症に関する映画・DVD フォーラム」

校区民を対象として、ミラノ国際映画祭 W 受賞したフィルムで「認知症映画会」を実施。定員を大幅に超える希望者が殺到したが、コロナ禍のため定員で実施。大好評のうちに終了できた。

1-③「認知症に関する図書・DVD コーナー」

根本交流センターの図書コーナーの一部として令和2年度に開設。コロナ禍ではあったが、図書等の貸し出しは58冊、DVDの貸出しは9本であった。

2. 認知症予防教室の開設

2-①認知症予防教室開催

根本校区内の多悠連6単位クラブを対象として、単位クラブごとの教室を開催することとして調整をしたが、コロナ禍のため参加の申し出が少なく開催を断念。

*来年度は、予防教室開催の実現を目指すこととする。

3. 認知症の方・介護家族への支援体制の確立検討

3-①認知症サポーターによる地域支援のあり方検討

「オレンジ連絡協議会(仮称)」に向け検討。

認知症の方・介護家族の方の公的支援ではカバーでき得ない「困りごと等」について地域として如何に支援できるか、組織体制をいかに構築するか、「認知症サポーター」とともに検討して行く体制づくりの検討継続。

3-②地域支援のためのサポーター養成の取り組み

(2) 「認知症サポーター養成講座」の実施

初めて10月に根本交流センターにて実施

(3) 「認知症サポーターステップアップ研修」の実施

これも初めて11月に根本交流センターにて実施

*今後も学区内に多数サポーターを要請し、地域での支援体制を強化する。

3-③認知症サポートサロン「ねもとオレンジカフェ」を4月より定期的に2ヶ月に1

回開催し定着。毎回、平均的には20名前後の参加者があった。

(令和 5 年度計画)

総括事業としては廃止して、3,認知症支援グループとして活動する。

(P7 を参照)

(2) ねもと地域力 フェスタ

(令和 4 年度報告)

「第 10 回根本ふれあいフェスティバル」に参加しました。防犯グループは駐車場で青パトの展示、警察署協力によるパトロールカー展示及び防犯に関する PR,子供たちとの記念撮影を実施。その他グループは、大ホール、図書室に分かれ展示及びトイシの体験会を行いました。

実施日：令和 4 年 11 月 5 日（土）～6 日（日）

(令和 5 年度計画)

「ねもと地域力」を PR するため、内容を刷新して新規のアイデアを企画して、校区住民の目線で楽しめるように工夫したい。

具体的には、「フェスティバル実行委員会」にて全体的な内容を検討するとともに「ねもと地域力」の内容も検討します。

実施予定日：令和 5 年 11 月 4 日（土）～5 日（日）

3、 グループ活動の実施状況

(1) 防災グループ (日本一防災意識の熱いまちづくり)

(令和4年度報告)

「日本一防災意識熱いまちづくり」をスローガンとして新型コロナの「まん延防止等重点措置」の中でも「感染症対策」をとりながら月1回の打合せ会を開催し各班の活動計画策定、活動状況の確認と、情報の共有化をはかって来ました。

- ① 自らの命は自分で守る「家具転倒防止」に向けてのPR活動を、地域の防災訓練ふれあいフェスティバルで実施しました。
- ② 指定避難場所である根本交流センターの、災害時に於ける避難者受入対応運営マニュアルの「感染症対策編」を策定すべくセンター所長を交え月1～2回のペースで検討を続けて4月に出来上がり、7月には関係団体への説明会を実施しました。
- ③ 防災意識向上活動として、防災の花「ど根性ひまわり」を校区内に広く展開するため、ふれあいフェスティバル、サロン等に防災の花「ひまわり」の種を配布しました。
- ④ 31区の防災訓練支援として、各町内会単位で、災害時に水を使わないトイレの説明及び体験会を実施しました。
- ⑤ ふれあいフェスティバルに於いて、水を使わないトイレの体験会を実施しました。
- ⑥ 水を使わないトイレの体験会を根本外にも広げ、9月には地球村にて、10月には多治見市防災士会にて、2月には多治見市女性防火クラブにて実施しました。3月31日時点で延べ「1,627名」の方の参加を頂きました。

(令和5年度計画)

- ① 指定避難所運営マニュアル「感染症対策編」の策定継続および関係団体との打合せ
- ② 自分の命は自分で守る「我家の防災計画」の推進
- ③ 地域の防災訓練支援
- ④ 水を使わないトイレ体験会の根本校区外への推進
- ⑤ 31区内各町内会単位で「水を使わないトイレ体験会」の推進
- ⑥ 「シェイクアウト(地震の防災訓練)」の周知
- ⑦ 新規人材の発掘

(2) 地域交流グループ (誰とでも話ができる街づくり)**(令和4年度報告)**

楽しみながらの地域交流の場として下記の行事を開催した。

コロナの影響で、休止も多々あった。

地域交流グループの活動一覧表					
	名称	内容	場所	開催日	時間
1	新規！おしゃべりクラブ (写真を楽しむ会)	写真(写真撮影の勉強会)	交流センター	毎月第3火曜	午後1時30分～
2	おしゃべりクラブ (家庭菜園)	家庭菜園(育成技術の勉強)	交流センター	毎月第3月曜	午後1時30分～
3	おしゃべりクラブ (健康食)	健康食(レシピ作成と美食)	交流センター	毎月最終金曜	午前10時～
4	脳トレ&筋トレ体操	専門講師による指導	NSP中央集会所	毎月第2金曜	午後1時30分～
5	将棋の広場	子供は無料 (大人は、有料会員制)	交流センター	毎週土曜	午前9時～
6	ドンマイ北丘クラブ	ボウリング(参加費実費)	パークレーンズ	毎月第2火曜	午前10時～
7	ハッピー喫茶	喫茶店(楽しい100円喫茶)	NSP中央集会所	毎月第1金曜	午後1時30分～
8	スマホ大学第3期生	スマホ・タブレット勉強会	交流センター	毎月第2日曜	午前10時～
9	夜のカラオケ	カラオケ(YouTube)	NSP中央集会所	毎月最終土曜	午後7時～
10	野菜市場	家庭菜園100円販売	NSP中央公園	毎月第2・4日曜日	午前8時～
11	お散歩ちよいぼら	ウォーキング	フリー	自由	

(令和5年度計画)

上記各種行事の問題点の見直しと内容の充実を図り、参加者の増加を図る。

1、おしゃべりクラブの写真を楽しむ会は、企画内容を再検討中。

7、ハッピー喫茶は毎月3か所で行うこととしました。

理由は集会所が遠いと参加しづらいし、できるだけ少人数の方が安心して飲食できると考えた。

そのうちの2会場は出来るだけ体を動かした方が良いと思うので
ポッチャも、楽しんでいただいているが、引き続きこれを行う

8、スマホ大学は、7番目の分科会として、「デジタルねもと」グループが新たにできたので、その一環としての「勉強会」を行う。

10、野菜市場は現在3名で朝市を開催してありますが、ふれあいねもとの朝市にも参加している

(3) 高齢者・障がい者グループ =変更

令和4年度までは、休止中であった。
これを廃止し「3 認知症支援グループ」に改名する。

(3) 「認知症支援グループ」 =新名称

(令和5年度計画)

総括事業から移行して、認知症支援を中心とした活動を行う。
本年度は、認知症予防・啓発活動を積極的に推進する。

1 認知症啓発活動

地域の方々に「認知症」について正しく理解していただく活動

- 1) 認知症に関する「映画・DVD フォーラム」の開催
- 2) 認知症に関する図書・DVD コーナーの開設

☆チームメンバー：鈴木唯（リーダー）、洞口、澤近、前田、若尾(幸)

2 認知症予防活動

行政・公的医療機関・大学・地域団体等社会資源を活用した、認知症予防活動としての「認知症予防教室」の開催。

新しく独自に開催は難しいと思われるので、多悠連6単位のみならず、実際に活動している「ふれあいねもとのカフェ」、根本交流センター「認知症予防講座」などと連携しての開催を目指す。

☆チームメンバー：橋本（リーダー）、寺島、古田、徳田、川本、平岡(和)

3 地域支援活動

地域の認知症高齢者支援する活動として

- 1) 地域の沢山の目で認知症高齢者をサポートするために
「認知症サポーター養成」の取り組み

☆チームメンバー：古田（リーダー）、澤近、亀井

- 2) 認知症サポートサロンとしての「ねもとオレンジカフェ」の継続開催
2ヶ月に1回根本交流センターで開催

☆チームメンバー：亀井（リーダー）、寺島、松本、古田

◎地域支援活動全体のリーダー：亀井リーダー

令和5年度認知症支援グループ年間活動計画						
	< 活動計画 >				チーム会議	全体会議
	啓発チーム	予防チーム	地域支援チーム		奇数月	偶数月
			サポーター養成チーム	オレンジカフェチーム		
4月				ねもとオレンジカフェ		◎
5月		認知症予防講座①			○	
6月				ねもとオレンジカフェ		◎
7月		認知症予防講座②			○	
8月	*脳の老化防止講演(計画中)			ねもとオレンジカフェ		◎
9月		認知症予防講座③	認知症サポーター養成講座		○	
10月		認知症予防講演会(9月)		ねもとオレンジカフェ		◎
11月	認知症映画フォーラム	認知症予防講座④			○	
12月			認知症サポーターステップアップ研修	ねもとオレンジカフェ		◎
1月		認知症予防講座⑤			○	
2月				ねもとオレンジカフェ		◎
3月		認知症予防講座⑥			○	

(4) 子ども・子育てグループ =変更へ

(令和4年度報告)

① メンバーの特技を生かし身の丈に合った活動の推進。

*学校花壇整備や草刈作業、根本川清掃に参加し「川遊び」の支援と「魚つかみ」体験の参加支援

・新型コロナ第6波から第8波インフルエンザの感染拡大により校内立ち入り規制があり9月24日の1回に花壇整備と草刈支援となった。参加者3名で実施（高齢と疾病により）

蛍の観察会に参加

② 根本小学校に特化した活動の見直し。

・東西通学路の側溝の清掃や階段の塗装修繕の作業課題はあるものの交流センター・校区まちづくり市民会議事業に支援高齢者でも活動可能な子ども健全育成活動に緩やかな活動に参加

根本川清掃・川遊び（魚つかみ監視役）フェスティバル会場当番等

(4) こども・障がい者・高齢者・み～んななかよし =新名称

(令和5年度計画)

今年度からは、下記のように活動します。

①、既存の「根本なかよし食堂」が地域力に加わることになりました。

今はコロナの影響で、その場で食べれないので、お弁当を作り100円で配布して家で食べていただいている。

これは行政としては子供の居場所としての位置付けだが、私達は年代に関係なく交流の場としている。

子供が中心だが、独居高齢者、介護していて日頃大変な思いをしてる方にも目をむけている。

②、登下校時の見守りは引き続き、グループの活動として行なう

当面この2本立ての活動とし、追々必要な案件があれば、計画する

(5) 防犯グループ (日本一防犯意識の熱い街)

(令和4年度報告)

1. 校区内通常パトロール (児童見守り、空き家監視、防犯灯、放置自転車)
2. 青パトロール車による巡回活動 (週1回)
3. 振り込め詐欺防止活動 (2か月に1回 年金支給日に高齢者に呼びかける)
4. 年末年始と夏期における街を明るくするキャンペーンの実施
(各家の門灯を点灯) (校区内のコンビニ等を訪問)
5. 多治見警察署ならびに多治見北部交番 (根本駅前) との連絡協調活動
(振り込め詐欺防止キャンペーン、ふれあいフェスタ会場にパトロールカーの展示など)
6. 青色パトロール実施者証の取得・更新講習会の実施。
9月10日と20日に多治見警察署の講習会を受講して全員が資格を取得した。

(令和5年度計画)

前年同様の活動を着実に実行していく。

青パトロール車運転者が高齢化により死亡あるいは退会している。

若年隊員の募集に力を入れて行きたい。

(6) 自然・生活環境グループ (ごみを捨てない街)

(令和4年度報告)

- ① ホタルの乱舞する街を目指して

ホタル観賞会の開催	6月4日(土)	87名参加
カワニナの採取と根本川への放流	6月8日(水)	2,000匹放流
- ② 大原川右岸のヒガンバナ育成事業

大原川土手の草刈りと穴掘り	7月21日(木)	5名参加
ヒガンバナ球根植え(1,200ヶ)	7月25日(月)	6名参加
県土木事務所へ草刈りの要望書提出	8月4日(木)	
- ③ 他のグループと連携した活動

みんなで川遊び事業への参加	8月20日(木)	4名参加
---------------	----------	------

(令和5年度計画)

- ① ホタルの舞う町づくりとヒガンバナ育成活動を主体に地道に継続する。
ホタル観賞会の開催 交流センター周辺 6月10日(土) 予定
- ② ねもと地域の自然風景の探索
- ③ グループ単独での新たな施策づくりは困難なため、共通目的で他のグループと連携できる活動には、積極的に協力し参加していく。

(7) デジタルねもとグループ =新規創設
(令和5年度計画)

政府のデジタル庁の設置により、急速に改革が行われるようになってきました。そこで、この地域が先進的なデジタル社会を目指して、他の地域の見本となるように、新グループを設置してデジタル化に貢献する。

企画案テーマ

- 1、「ねもと情報局」 町内情報一元化のHPを創設して、紙配付を減少する。
- 2、「ねもと放送局」 毎週1時間程度の定期座談会などで地域の団結。Zoom
- 3、「スマホ勉強会」 全住民がスマホを使えるように勉強会。年代別開催。
- 4、その他 アイデア募集中

具体策の説明

- 1、「ねもと情報局」
 - ③ 町内及びボランティア団体等の情報共有の一元化。閲覧板の合理化
 - ④ 会員の皆様の協力で情報収集し、ホームページにアップロードする。
 - ⑤ 情報収集の都度、毎日更新する
 - ⑥ ホームページ管理者を設置（維持管理を業者に委託）

デジタルねもと

- 2、「ねもと放送局」
 - ⑦ Zoomで参加者とテーマを決めて雑談する。
 - ⑧ 毎週定期的に時間を決めて行う。
 - ⑨ 継続開催がシステム拡大に役に立つ。



- 3、「スマホ勉強会」 下記のように対象者を区分して説明会を行う
 - ⑩ 小学生にデジタルの基礎とスマホマナーを親子で勉強会
 - ⑪ 中高年層にスマホの使い方の勉強会
 - ⑫ 高齢者にスマホの使い方の勉強会

メリット

- ① 根本校区内の情報伝達の迅速化と透明化。（毎日の行事が瞬時に見れる）
- ② 紙の情報は探すのに不便だが、デジタル化により瞬時に情報が見れる。
- ③ 根本交流センターに公開WiFiを設置して勉強会や周知の拠点とする。
- ④ 自由に無料で利用できるコミュニティー広場を作る。
(リアルまたはバーチャル)

第3号議案 役員改選（案）

令和5年度 役員会名簿（案）			
役職	区分	氏名	参考
会長	留任	浅野 健	前 防災グループ長
副会長	新任	松森 東二	ふれあいねもと会長
運営委員	新任	後藤 正明	第22区長 6、自然環境兼務
運営委員	留任	塚本 邦夫	第31区長
運営委員	新任	中川 和人	明和第2町内会長
運営委員	留任	額 正幸	まちづくり市民会議会長
運営委員	留任	西田 純孝	根本地域民生・児童委員協議会長
1、防災グループ長	留任	高橋 重久	留任 元ふれあいねもと会長
2、地域交流グループ長	新任	小林 梓	R5/4～
3、認知症支援グループ長	新任	古田 保廣	R4/10～
4、子ども・障がい者・高齢者・み～んななかよしグループ長	新任	大倉 マル子	R5/4～
5、防犯グループ長	留任	鈴木 茂三	
6、自然・生活環境グループ長	留任	後藤 正明	22区長 運営委員兼務
7、デジタルねもとグループ長	新任	戸田 政雄	R5/4～ 事務局長兼務
事務局長	留任	戸田 政雄	留任 兼システム担当 7.デジタル兼務
会計	留任	柴田 博安	元 22区長
会計監査	新任	三島 春介	第22区会計
会計監査	新任	文城 弘	第31区副区長

第4号議案 規約改正（案）

規約を次のように変更する。

第4条「活動」

前条の目的を達成するために、広く根本校区民の参加を求め、「1 防災」「2 地域交流」

「3 認知症支援」 「4 子ども・障がい者・高齢者・み～んななかよし」

「5 防犯」 「6 自然・生活環境」 「7 デジタルねもと」 の分科会を置き、

根本校区内にある各種団体、機関と連携し「地域力向上」のための活動を行う

なお、必要に応じて新たな「分科会」を置くことができる

第8条「会議の開催」

（追加）

5、会長が指名した構成員により「企画委員会」を創設して、「ねもと地域力」の将来発展のために貢献する

会議年間予定表

下記のとおりですが、臨時開催や日程変更する場合があります。
その場合は、メールなどで連絡します。

令和5年度 会議予定表				
	令和4年度	開始時間	名称	場所
1	令和5年04月19日(水)	17:00	役員会	根本交流センター 小ホール
2	令和5年05月07日(日)	13:30	総会	根本交流センター 大ホール
3	令和5年05月26日(金)	17:00	企画委員会	根本交流センター
4	令和5年06月16日(金)	17:00	役員会	根本交流セン2階 第1会議室
5	令和5年08月25日(金)	17:00	企画委員会	根本交流センター
6	令和5年09月17日(日)	13:30	全体会議	根本交流センター 大ホール
7	令和5年11月04日(土)	9:00	根本交流センター フェスタ	根本交流センター
8	令和5年11月05日(日)	9:00	根本交流センター フェスタ	根本交流センター
9	令和5年11月25日(土)	17:00	企画委員会	根本交流センター
10	令和5年12月10日(日)	13:30	全体会議	根本交流センター 大ホール
11	令和6年03月25日(月)	17:00	企画委員会	根本交流センター
12	令和6年04月19日(水)	17:00	役員会	根本交流セン2階 第1会議室
13	令和6年05月12日(日)	13:30	総会	根本交流センター 大ホール
グループ長会議は、不定期な開催とする。(事前メール連絡)				

メールアドレス（会長及び事務局への連絡）

kaityou@nemoto-tiikiriyoku.com



会員の皆様で、この総会の案内メールが届かなかった方は、上記メールアドレスへ「ご自分の氏名」と「携帯電話番号」を記載してメール送信してください。

今後の連絡や情報伝達がスムーズに行われます。